

平成21年度高知県公立学校教員採用候補者選考審査

筆記審査（専門教養）

高等学校 公民（倫理、政治・経済）

特別支援学校 中学部・高等部 公民（倫理、政治・経済）

受審番号		氏名	
------	--	----	--

【注意事項】

- 審査開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見ないでください。
- 解答用紙（マークシート）は2枚あります。切り離さないでください。
- 解答用紙（マークシート）は、2枚それぞれに下記に従って記入してください。
 - 記入は、HBの鉛筆を使用し、該当する の枠からはみ出さないよう丁寧にマークしてください。



- 訂正する場合は、消しゴムで完全に消してください。
- 氏名、受審する教科・科目、受審種別、受審番号を、該当する欄に記入してください。
また、併せて、右の例に従って、受審番号をマークしてください。

受審番号				
万	千	百	十	一
1	2	3	4	5
0	0	0	0	0
1	1	1	1	1
2	2	2	2	2
3	3	3	3	3
4	4	4	4	4
5	5	5	5	5

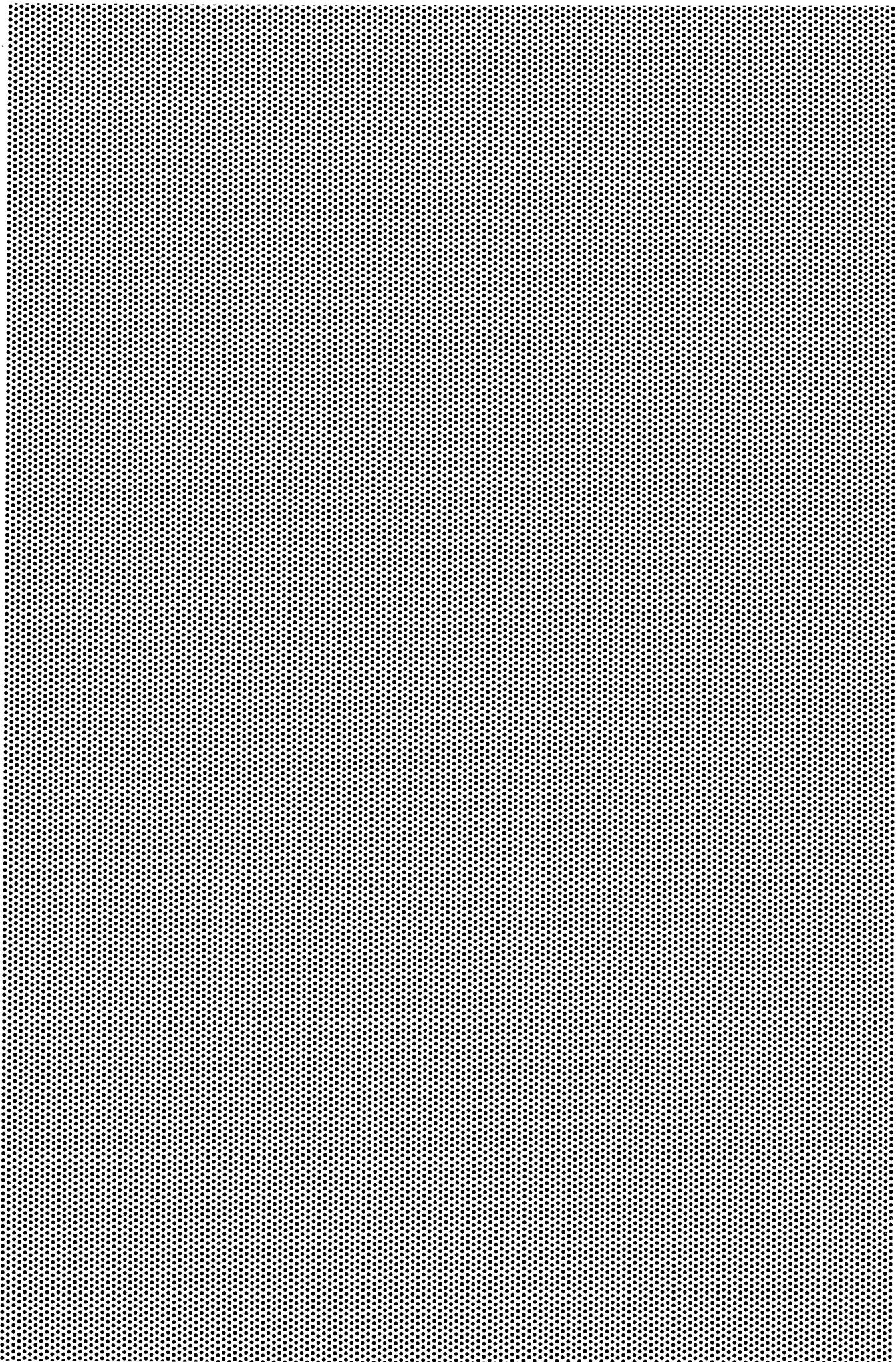
記入例

（受審番号 1 2 3 4 5 の場合）

- さらに、選択科目欄の選択する科目に該当するマーク欄をマークしてください。
なお、選択科目ごとのページ及び選択方法は、下表のとおりです。

選択科目等	ペー ジ	選 択 方 法
共 通	1~9	この教科の全ての受審者が解答してください。
倫理	10~13	左の2科目のうちから1科目を選択し、 解答してください。
政治・経済	14~17	

※本冊子の裏表紙に、【注意事項】の続きが記載されています。本冊子を裏返して、必ず読んでください。まだ、問題冊子は開かないでください。



共通問題

第1問 次の1～15の問い合わせに答えなさい。

- 1 下線部の思想を受けつぎ、それを発展させた古代中国の思想家を、下のa～dから一つ選びなさい。 ア

古代中国の思想家の老子は宇宙の根源的理法としての道を説いた。

- a 朱子 b 荀子 c 墨子 d 莊子

- 2 下線部に関して、神の恩寵のみによる救済を説いた思想家アウグスティヌスの著作を、下のa～dから一つ選びなさい。 イ

キリスト教の人間観によれば、人間は原罪を背負った罪深い存在である。従って、人間は神の愛を信じ、神の恩寵にすがって救済を願うことになる。

- a 『愚神礼讃』 b 『神学大全』 c 『神の国』 d 『神曲』

- 3 下線部に関して、ゴータマ＝シッダルタの悟ったとされる「諸行無常」の説明文として最も適切なものを、下のa～dから一つ選びなさい。 ウ

聖徳太子の言葉として知られる「世間虚偽、唯仏是真」が端的に表現しているように、佛教は、この世は無常であると説いている。

- a この世のあらゆるものは、永遠不变の実体であり、これを我がものとして固定的にとらえることができる。
 b この世のあらゆるものは、その生起に一定の原因・条件があり、絶えず変化・生滅し、とどまることがない。
 c この世のあらゆるものは、その生起に一切の原因・条件がなく、自然に変化・生滅し、とどまることがない。
 d この世のあらゆるものは、永遠不变の実体ではなく、これを我がものとして固定的にとらえてはならない。

4 下線部に該当する人物を、下の a ~ d から一つ選びなさい。 エ

アイデンティティの確立を青年期の発達課題として捉えたある精神分析学者は、人間は自己の存在が集団や社会の中で承認されることによって、安定した自己像を保持することができると主張した。

- a フロイト b レヴィン c エリクソン d ピアジェ

5 下線部に関して、イエスの言行についての説明文として最も適切なものを、下の a ~ d から一つ選びなさい。 オ

古代イスラエル人たちが連帯して民族としての独自性を保ち続けたのに対し、イエスは、人はみな神の前では平等であると唱えた。やがてキリスト教の伝統から、家族構成員各々が信仰により等しく神と結びつくという新しい家族観が形成された。

- a 神は律法を守った人だけを祝福するのであって、おちぶれて帰還した放蕩息子を喜び迎えるように、万人に無償の愛を及ぼしてはいけないと教えた。
- b 自らの信仰を貫くためには、徴税人や罪人など当時の社会で嫌悪されていた者と共に食事をしてはならないと教えた。
- c 「何事でも人々からしてほしいと望むことは、人々にもそのとおりにしなさい」と命じ、相手の立場に身を置いて人に接するように教えた。
- d 自らメシア（キリスト）と称して、すべての人が生れながらに負っている罪から救われるには、十字架の贖いを信じるしかないと教えた。

6 下線部に該当する最も適切な用語を、下の a ~ d から一つ選びなさい。 カ

ストア派のゼノンは、心の平靜な状態を理想とし、欲望や快苦に惑わされない生き方を思索した。

- a ピュシス b アパティア c アタラクシア d フィリア

7 下線部に関して、朱熹の理論の説明文として最も適切なものを、下の a～d から一つ選びなさい。 キ

孔子の思想から何を受け継ぐかによって理論的立場が変わる。それ故、孟子と荀子は異なる主張をした。その後、朱熹は孟子を儒教の正統と認め、理論構築を行い、東アジア世界に大きな影響を与えた。

- a 生きて働く現実の心そのものが理であって、生得の道徳性を自由に發揮すれば本性の善がそのまま実現する。
- b 利を求め、害を避けるのが人の本性であると考え、礼や道徳ではなく、法律や刑罰に基づいてのみ国家を治めることができる。
- c 自他の区別なく人びとが平等に愛しあう兼愛が大切であり、戦争を否定する非攻を守らなければならない。
- d 人の本性は万物と共通の理であって善なるものだが、肉体を構成する気によって乱されており、悪の存在はその乱れに由来する。

8 下線部に該当する最も適切な用語を、下の a～d から一つ選びなさい。 ク

人間は古くから言葉と眞の本質的世界との乖離を意識し、言葉が必ずしも万能ではないことを自覚していた。古代インドでも思索における言葉の重要な役割を認めつつも、宇宙の諸現象の根源にあるものは言葉では言い尽くせないと考えられていた。

- a ブラフマン b カルマ c アートマン d ヴェーダ

9 下線部の考え方に関する最も適切な用語を、下の a～d から一つ選びなさい。 ケ

この考え方によれば、今まで価値があると思われていたものの一切が実は虚無であり、無価値であるという認識になってしまう。こうした認識が生や死の観念にまで及び、今日では、生や死の意味が希薄化しているように見えるのである。

- a エスノセントリズム b アナーキズム
- c ニヒリズム d フェミニズム

10 下線部に該当する人物を、下の a ~ d から一つ選びなさい。□コ

ルネサンス期におけるヒューマニズムは、「人文主義」と訳される。この期の人文主義者の中には、カトリック教会の腐敗を批判し、また、ルターとも論争し、人間の自由意志を唱えた者もいた。

- | | |
|---------------|---------|
| a イグナティウス＝ロヨラ | b エラスムス |
| c ツヴィングリ | d カルヴァン |

11 下線部に関して、人間を「ホモ＝ルーデンス」と定義した人物を、下の a ~ d から一つ選びなさい。□サ

カッシーラーは人間を「シンボル（象徴）操る動物」と定義したが、その他にも、たくさんの哲学者及び思想家は人間を様々に定義してきた。

- | | | | |
|--------|---------|---------|--------|
| a マルクス | b ウェーバー | c ホイジンガ | d デューイ |
|--------|---------|---------|--------|

12 下線部の人物の著作を、下の a ~ d から一つ選びなさい。□シ

鎌倉新佛教を代表する僧侶である、道元は坐禅を重んじたが、同時に寺院における食事・洗面・清掃といった日常的行為も、そのすべてが坐禅に通じる修行であるとした。

- | | | | |
|-----------|----------|----------|-----------|
| a 『興禪護国論』 | b 『教行信証』 | c 『正法眼藏』 | d 『立正安國論』 |
|-----------|----------|----------|-----------|

13 下線部に関して、ハイデッガーがこのような人々を呼ぶときに使用した言葉として最も適切なものを、下の a ~ d から一つ選びなさい。□ス

情報化社会に生きる私たちにとって、何らかの意味で情報に流されることは避け難く、むしろ流されること自体が今日の流行になっている。多くの人々は世間話に類する記事や低俗なテレビ番組に退屈を紛らわせ、安逸を貪っている。

- | | | | |
|-------|-------------|------|-------|
| a 単独者 | b ひと（ダス＝マン） | c 超人 | d 包括者 |
|-------|-------------|------|-------|

14 下線部の用語についての説明文として最も適切なものを、下の a ~ d から一つ選びなさい。 セ

私たちは、「人生」という劇が繰り広げられる舞台において、自らの個性や性格を形成しながら、主人公や脇役やその他大勢の役を演じ続けていく俳優に似ている。こうした多様な役割を経験することで、私たちは、社会化されていく。

- a 社会化とは、社会の中の文化や規範を学び、そのメンバーとしての行動様式を身につけることである。
- b 社会化とは、たとえ他の人々と相互依存の関係を形成しなくとも、自分の欲求だけは満たすことである。
- c 社会化とは、青年が社会人としての義務や責任を猶予されている間に自分の生き方を探し出すことである。
- d 社会化とは、ボランティア活動などの社会活動に参加して、社会に貢献しようとすることである。

15 下線部に該当する人物を、下の a ~ d から一つ選びなさい。 ソ

人間中心主義的な知のあり方が、逆に人間の尊厳を冒し、人類の生存そのものを脅かす事態になっている。これに対して、ある文化人類学者は、未開社会の研究を通じ、「野生の思考」の中に自然と文化を調和させる可能性を見出し、西洋近代文明の思考方法に根源的な反省を迫った。

- | | |
|--------------|-------------|
| a レイチェル=カーソン | b ミシェル=フーコー |
| c ハーバーマス | d レヴィ=ストロース |

第2問 次の1~14の問い合わせに答えなさい。

1 わが国においても男女平等の社会づくりを進めることが急務とされている。こうした社会づくりに関する説明文として最も適切なものを、次のa~dから一つ選びなさい。 ア

- a 現行の改正労働基準法は、1歳未満の子どもがいる男女労働者が育児のために一定期間休業することを保障し、その承認を企業に義務づけている。
- b 1999年に制定された男女共同参画社会基本法は、第7条において、国家間格差を配慮し、男女共同参画社会の形成は、各国ごとに単独で行われなければならないと規定している。
- c 1997年に改定された男女雇用機会均等法では、セクシュアル=ハラスメント防止について事業主に配慮義務を負わせた。
- d 夫婦同姓のままでは、一方の配偶者が不利益を被ることがあったため、現行の民法においては、選択的夫婦別姓が認められた。

2 国民の意思を国家の統治に関する決定に直接反映させるために、日本国憲法が採用している原理として最も適切なものを、次のa~dから一つ選びなさい。 イ

- a 日本国憲法では、間接民主制を採用する旨をうたっており、直接民主制については一切規定していない。
- b 日本国憲法では、いかなる裁判官も、国民審査の結果により罷免される以外に、その身分を剥奪されることはないと定めている。
- c 日本国憲法では、国会が憲法改正の発議をした場合、国民がそれを承認するか否かを問う国民投票を行うことを定めている。
- d 日本国憲法では、地方自治体の長や議会の議員を地域住民の直接選挙で選ぶかどうかは、法律の定めるところにより決定されるとしている。

3 法人の人権は、「人権は、その内容から見て許される限り、会社などの法人にも保障されるべきである」という考え方に基づいて認められている。こうした考え方へ従った場合、法人に保障されることがある人権の組み合わせとして最も適切なものを、次のa~dから一つ選びなさい。 ウ

- | | |
|---------------|------------------|
| a 表現の自由と生存権 | b 財産権と居住・移転の自由 |
| c 信教の自由と婚姻の自由 | d 営業の自由と教育を受ける権利 |

4 日本国憲法で保障された基本的人権についての説明文として最も適切なものを、次の a～d から一つ選びなさい。 [イ]

- a 基本的人権は国家の政策上の指針が示されたものであるから、現在、すべての基本的人権が法律によって具体的に規定されている。
- b 基本的人権の保障は、個人を国家権力から守るために保障されたものもあるので、私人による私人への人権侵害には適用されない。
- c 基本的人権の中には、外国人には制約されるものもある。例えば、参政権や精神の自由は認められない。
- d 基本的人権は公共の福祉を理由に制限されることがあるが、不当な制限を防ぐためにも、公共の福祉の解釈・運用は慎重でなければならない。

5 日本とアメリカ合衆国の政治制度についての説明文として最も適切なものを、次の a～d から一つ選びなさい。 [オ]

- a 日本国憲法によって、国会が国の唯一の立法機関と規定されているため、法案提出権は国會議員にのみ認められている。
- b 日本国憲法では、衆議院が内閣不信任を決議したならば、内閣は、総辞職するか、衆議院を解散しなければならない。
- c アメリカの大統領制では、大統領は議会に法案を提出することができるが、議会を通過した法律案に拒否権を行使することはできない。
- d アメリカの大統領制では、大統領は議会と対立したとき議会を解散することができ、議会は大統領に対抗して不信任決議を行える。

6 1985年にゴルバチョフがソ連の共産党書記長となり政権を樹立してから推進した改革の名称を、次の a～d から一つ選びなさい。 [カ]

- a ペレストロイカ
- b ドイモイ
- c ネップ
- d 五ヵ年計画

7 政党政治に関する説明文として最も適切なものを、次の a～d から一つ選びなさい。 [キ]

- a 名望家政党とは、大衆とその組織に支持され、政党の党首・幹部が大衆の政治的要請を集めし政治に反映させていく政党のことである。
- b ソ連では、複数の政党が認められていたため、共産党の一党支配の時期はなかった。
- c 西ヨーロッパのほとんどの国では、二大政党制による政党政治が行われてきた。
- d 小党が分立している国では、連立政権となる可能性が高まり、政局が複雑になる傾向がある。

8 昭和30年代初頭からの日本経済の高度成長の要因に関する説明文として最も適切なものを、次のa～dから一つ選びなさい。 ク

- a 若年労働者であっても、年功序列賃金制に反して、高賃金で雇用された。
- b 政府が経済計画の策定や民間企業に対する援助・指導を行わなかつたため、経済運営が民間企業の活力に委ねられた。
- c 日本企業の労働生産性が大いに上昇したのは、外国の技術に一切頼らず独自の技術開発によって、新たな生産方法を考えたからである。
- d 財政投融資制度が、社会資本の充実や民間産業の投資拡大に大きな役割を果たした。

9 特定の農産物の生産や鉱産物の产出に偏重した産業構造を表す経済用語を、次のa～dから一つ選びなさい。 ケ

- a プランテーション
- b プレビッシュ
- c モノカルチャー
- d グラント=エレメント

10 わが国における労働の需給に関する説明文として最も適切なものを、次のa～dから一つ選びなさい。 コ

- a 明治・大正期の工場では、女性労働者の雇用がほとんど見られなかった。
- b 1960年代の高度成長下では、男性若年労働者の雇用は拡大しなかった。
- c 脱工業化の時代を迎え、19歳以下の若年労働者に対する求人倍率が以前より上昇した。
- d 2005年度には、パート・アルバイト・派遣労働者などの非正規雇用者が全勤労者の約3割に達した。

11 國際組織は普遍的國際組織と地域的國際組織とに分類することができるが、普遍的國際組織に当たるものを、次のa～dから一つ選びなさい。 サ

- a UNESCO
- b CIS
- c NAFTA
- d ASEAN

12 経済のグローバル化に伴って懸念される問題に関する説明文として最も適切なものを、次の a～d から一つ選びなさい。 シ

- a 経済のグローバル化が進むと、資本移動は自由化するが、モノの移動は抑制され、高い成長が見込まれる国々にも資本が流入しないおそれがある。
- b 経済のグローバル化が進むと、輸入品と競合しない產品を生産しているすべての産業で失業が生じるおそれがある。
- c 経済のグローバル化が進むと、各国の環境基準が緩いところに共通化され、環境問題が生じるおそれがある。
- d 経済のグローバル化が進むと、モノの移動は自由化するが、資本移動は抑制され、高い成長が見込まれる国々にも資本が流入しないおそれがある。

13 わが国の1980年代から2002年までの金融の規制緩和に関する説明文として最も適切なものを、次の a～d から一つ選びなさい。 ス

- a 銀行の預本金利が、それぞれ銀行で自由に設定できなくなった。
- b 日本版金融ビッグバンによって、銀行・証券会社・保険会社の業務範囲に関して制約が設定されることになった。
- c ある一定の大きさの資本を持つ企業であれば、銀行が行っている預金業務を自由に行えるようになった。
- d 従来、特定の銀行にしか認められていなかった外国為替の取引業務を一般企業が行えるようになった。

14 IMF（国際通貨基金）とIBRD（国際復興開発銀行）の設立に関する会議が開催された場所を、次の a～d から一つ選びなさい。 セ

- | | |
|---------------|------------|
| a ポツダム | b ブレトン＝ウッズ |
| c ダンバートン＝オークス | d ヴェルサイユ |

選択科目問題 優理

第3問 次の1・2の問い合わせに答えなさい。

1 次の文を読んで、下の(1)～(3)の問い合わせに答えなさい。

ドイツ観念論とは、普通はカント、フィヒテ、シェリング、ヘーゲルの四人の哲学の総称である。そもそもドイツ哲学は、エックハルトやバーメなどのドイツ神秘主義を祖先とし、カント以前では、①ライプニッツやヴォルフの合理主義が主流であった。カントは最初ライプニッツ＝ヴォルフ哲学の立場、次にロック、②ヒュームの経験主義に開眼し、それらを克服して独自の③批判哲学を形成した。『純粹理性批判』は、自然の形而上学の、『実践理性批判』は、道徳の形而上学の、それぞれ予備学を形成し、前者は、人間の経験的認識の対象としての自然、存在の世界を扱い、後者は、人間の行為、人倫の世界及び当為の世界を扱った。ところが、両者の中間項としての『判断力批判』に対応する美の形而上学については、学的考察が企てられてはいたが、元々カント哲学の主眼が自然と道徳の形而上学の建設であったため、学としての形而上学の建設という面では不備があった。かかるカント哲学の課題は、フィヒテ以降ヘーゲルに至るドイツ観念論に受け継がれることになり、それぞれの立場からの試みが展開されることになったのである。

(1) 下線部①のライプニッツの哲学についての説明文として最も適切なものを、次のa～dから一つ選びなさい。 ア

- a 神はすべての可能的世界の中から最善の世界を選んで、この世界を創造した。神はいわばモナドのモナド、最高のモナドであるから、神の設定した世界秩序には、例外も欠陥も存在しない。
- b モナドは広がりがあり、精神的でなく物質的なものである。従って、モナドは、宇宙の真に実在的な要素であり、独立自全でなく他のモナドと相互依存しており「窓がある」と言われる。
- c モナドは、ギリシア語で单一をあらわすモナスに由来し、能動的な活動性をもつ力の中心であり、空間的な広がりをもつ物体的な原子（アトム）と同じものである。
- d モナド相互、またモナドと物体、宇宙との関係は、すべて「万物照應」の対応的調和に未だなっておらず、神はこれらの調和には関係していないく、人間が調和に努めている。

(2) 下線部②のヒュームの哲学についての説明文として適切でないものを、次のa～dから一つ選びなさい。 イ

- a われわれの心に現われるすべての表象は「印象」と「觀念」とに区別される。印象とは心に直接現われる感覺、情念、感情などであり、觀念とは、記憶や想像におけるその反覆である。觀念は印象の淡い像であり、印象と觀念との相違はその生気の程度の違いにすぎない。
- b われわれはある種の印象に他のある種の印象が近接及び繼起という関係で常に伴って現わることを経験する。この過去の体験における「恒常的連接」によって心に一つの習慣が生ずる。その習慣によってわれわれの想像力に規制が生じ、一方の印象が与えられると他方の觀念が自然に呼び起こされるようになる。
- c ロックの哲学で否定された「精神的実体」の存在をヒュームは否定しなかった。存在するのは印象と觀念だけでなく、それらが次々と現われる「舞台」としての同一の心というものは存在し、自我とは、「さまざまな知覚の束」以上のものである。
- d 経験論の立場を徹底させて、人間は知覚された経験をこえては何も知ることはできないと考えた。そして、経験をこえた事柄について判断する知性の権利や能力を否定した。

(3) 下線部③のカントの批判哲学についての説明文として最も適切なものを、次のa～dから一つ選びなさい。 ウ

- a 人間の理性がいつも全体を求め、根源を探って止まないことを信じないで、感覺や知覚だけで認識を済ませようとしていることである。
- b 理性の機能や限界を予め吟味しないで、われわれにとって可能な経験の枠組みを越えてでも、ただちに物について考えてゆくことである。
- c 人間の認識能力としての理性の機能が及ぶ範囲を見きわめ、その範囲内での理性の正当な権限を明らかにすることである。
- d 懐疑的であると同時に、独断的でもある哲学のことである。

2 次の文を読んで、下の(1)～(3)の問い合わせに答えなさい。

なぜ江戸幕府は儒教を受容したのか。徳川家康が儒教に魅かれたのは、恐らく、第一に儒教には仏教にない世俗倫理があり、第二にかかる世俗倫理は周時代の封建制度をモデルとしてつくられたものであり、「器量」よりも「譜代」を支配原理とする、家康の政策に見合うものであったからであろう。つまり、家康は自らの軍事的・政治的支配を補完するものとして、儒教に期待したのであった。

同じ時期に、一人の禪僧が仏教から儒教へと、自己の生の原理を模索しつつあった。藤原惺窩である。惺窩は学僧として儒教の經典に接した。その後、仏教にない社会倫理に魅かれ、仏教から儒教へと移って行った。惺窩は、①林羅山と二点において異なっていた。第一は、羅山が朱子学を正統として他を排したのに対して、惺窩は朱子学のみならず、②王陽明の学を共に認めた。つまり、惺窩が受容したのは、新儒教であって、朱子学だけではなかった。第二は、羅山が個別主義者であったのに対して、惺窩はあくまで普遍主義者であった。

とは言え、江戸幕府は、儒教、特に朱子学を受容した。朱子学の受容が当時の日本社会に与えた影響は何か。影響を六点あげておきたい。第一は、朱子学が日本社会の世俗化に寄与し、社会の要求に応じて人倫を教えたことである。第二は、社会の上下の差別や自分の生まれた身分を先天的なものとして受け取り、その中における自己の分に安んずるという性格を、日本の朱子学の人倫道徳は特に持っていたことである。第三は、朱子学の教えが武士に対して公的世界への責任感を惹き起したことである。第四は、朱子学が尊王論に影響を与えたことである。第五は、朱子学の合理的な側面が徳川の社会に与えた影響である。③荻生徂徠は、朱子学の思弁的性格を批判したが、この点が貝原益軒や宮崎安貞に引き継がれ、西洋の自然科学受容の母胎となった。そして第六は、幕末維新期に、朱子学の理が自然法的役割を果たし、西洋の国家平等思想を受容する基盤をなしたことである。

(1) 下線部①の林羅山に関する説明文として最も適切なものを、次のa～dから一つ選びなさい。 工

- a 息窩と違って、幼少から仏教との関係はなかった。
- b 息窩に見られた儒仏の混淆を避け、僧門から独立した純正朱子学を説いた。
- c 徳川吉宗の援助のもと、神田昌平坂に壮大な私塾を建立した。
- d 羅山の死後は、林家は儒官として幕府に登用されることになった。

(2) 下線部②の王陽明についての説明文として適切でないものを、次の a～d から一つ選びなさい。 オ

- a 王陽明は、朱子が心の奥底にある純粹で絶対的な本性を認め、これを理と名づけたのを批判し、宇宙のこととはすべて自己の心の内側にあり、自己が当然と判断することが宇宙の理であるとした。
- b 王陽明が考える人間の心の本体は良知である。心そのものが理であるから、人間は誰でも先天的に善悪の判断力と倫理的な感受性を持っている。これを良知と名づけ、この良知のはたらきを完全に發揮させることを、致良知と呼んだ。
- c 王陽明の学問の方法は、格物致知である。それは人間修養の根本的なあり方であり、その内容は虚心静坐と敬から成る。これを発展させれば、誠実の徳が完成する。
- d 王陽明によれば、知と行とは物の表と裏の関係にあり、両者を切り離すことはできない。人間の行動において、道徳的なことに関して、単に知識として知っているだけでは何にもならない。知識と実践が一致することにより、道徳は成り立つ。

(3) 下線部③の荻生徂徠についての説明文として適切でないものを、次の a～d から一つ選びなさい。 カ

- a 荻生徂徠は、個人の修養を重んじるあまり安民を忘れ、社会の諸制度を究明しなかった従来の儒教を批判した。
- b 荻生徂徠は、孔子即先王之道に帰ることを主張し、古文辞を修めることを強調した。
- c 荻生徂徠は、朱子学の道徳的な自然法の概念から感性的な自然を独立させて、経験科学のための道を押し開いた。
- d 荻生徂徠は、中江藤樹の古学を攻撃し、それにより名声を博し、その後、古義学をとなえた。

選択科目問題 政治・経済

第3問 次の1・2の問い合わせに答えなさい。

1 次の文を読んで、下の(1)～(3)の問い合わせに答えなさい。

第二次世界大戦後の世界経済は、二つの国際体制によって維持されてきた。一つは、①IMFの国際通貨体制である。この体制は、表面的には金を本質的な国際通貨としてほぼ加盟国通貨を対等に扱いながらも、平価設定などにおいて米ドルを実体上の国際通貨として追認した、米国主導の金為替本位制であった。もう一つは、②GATTによる世界貿易体制である。

前者は、1971年、③ニクソン米大統領による金・ドル交換停止により終焉を迎えた。その後の国際通貨制度は、為替の変動幅を拡大したスミソニアン体制を経て、1973年から変動相場制に移行し、現在に至っている。後者は一貫して貿易の自由化を推進し、数々の関税障壁を撤廃し、1995年1月から、WTOに移行している。

このような経済秩序のもと、1980年中頃までは、米国中心に世界経済は発展した。西欧経済は、第二次世界大戦後、アメリカのマーシャル＝プランによって復興した。日本経済もアメリカのガリオア＝エロア資金が再生の契機となった。戦後30年にわたり、世界経済を牽引してきたのは、アメリカのリーダーシップであった。しかし、1980年代後半からそうしたアメリカ経済に陰りが見えはじめてきたことも否めない。

(1) 下線部①のIMFの目的についての説明文として適切でないものを、次のa～dから一つ選びなさい。 ア

- a 通貨に関する国際協力を促進する。
- b 国際貿易の拡大と均衡のとれた増大を助長する。
- c 銀行の自己資本比率を統一する。
- d 多角的支払制度の樹立と外国為替制限の除去を支援する。

(2) 下線部②のGATTの説明文として適切でないものを、次のa～dから一つ選びなさい。 イ

- a 関税その他課徴金以外の輸出入制限措置を原則的に禁止する。
- b 関税は特定の締約国間で関税譲許を交渉することにより引き下げることを原則とする。
- c 譲許による関税引き下げの効果を最惠国待遇原則により全締約国に及ぼすことで貿易障壁の削減を多数国間で促進する。
- d 自由貿易主義から保護貿易主義への移行を促進する。

(3) 下線部③のニクソン大統領によって1971年に発表された新経済政策に関する説明文として最も適切なものを、次のa～dから一つ選びなさい。□ウ

- a 固定相場制が動揺する中、為替レートは1ドル308円に切り下げられた。
- b アメリカの貿易赤字を削減するため通商法第301号を強化した。
- c ガット東京ラウンドを開催し、アメリカの輸出競争力を強化した。
- d アメリカ合衆国、イギリス、ドイツ、フランス、日本は為替市場への協調介入でドル高を是正することで合意した。

2 次の文を読んで、下の(1)～(3)の問い合わせに答えなさい。

国際連合（以下「国連」という。）は、誕生以来、多国間軍縮と軍備規制の目標が国際の平和と安全を維持する活動の中心となってきた。①国連憲章第11条には、これに関する規定が存在している。

国連が最大の優先度を与えたのは、②核兵器の削減とその究極的な廃絶、化学兵器の廃棄、③生物兵器禁止の強化であった。これらの兵器はすべて人類に対する最大の脅威である。この目的は長年にわたって変わっていないが、政治的現実や国際情勢の変化を反映して審議や交渉の規模は変わってきた。

(1) 下線部①の国連憲章第11条について、次の（A）・（B）に該当する言葉の組み合わせを、下のa～dから一つ選びなさい。 エ

第11条 総会は、（A）及び安全の維持についての協力に関する一般原則を、（B）及び軍備規制を律する原則も含めて、審議し、並びにこのような原則について加盟国若しくは安全保障理事会又はこの両者に対して勧告をすることができる。

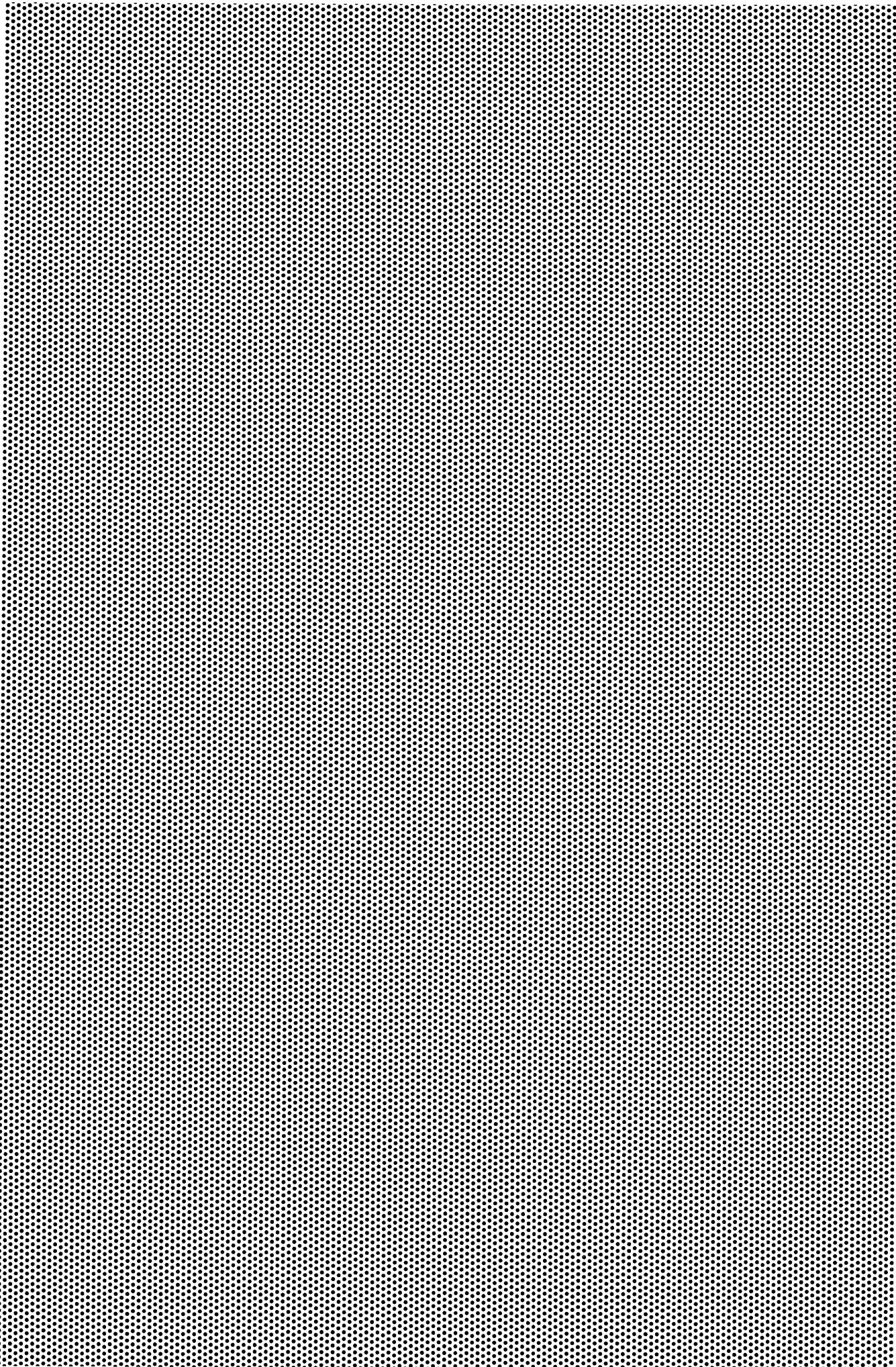
- | | |
|---------|------|
| （A） | （B） |
| a 国際の平和 | 軍備管理 |
| b 国際の平和 | 軍備縮少 |
| c 国際利益 | 軍備管理 |
| d 国際利益 | 軍備縮少 |

(2) 下線部②の核兵器の削減及び廃絶に関してNPT（核拡散防止条約）の説明文として適切でないものを、次のa～dから一つ選びなさい。 オ

- a 1968年に国連総会で採択されたNPTは、核兵器の保有国を拡大しないための条約であり、1970年に発効した。
- b NPTでは、非核保有国は核兵器を新たに保有することが禁止された。
- c NPTでは、核保有国は非核保有国に対し核兵器をわたすことが禁止された。
- d 核保有国のインドと中国は、1992年になってようやくNPTに加盟した。

(3) 下線部③の生物兵器禁止の強化に関してBWC（生物・毒素兵器禁止条約）についての説明文として適切でないものを、次のa～dから一つ選びなさい。 力

- a CWC（化学兵器禁止条約）と同じく、BWCも検証機構を設置し効果をあげることに成功した。
- b BWCの締約国は、ハイリスクの生物学研究施設のような項目について詳細な情報交換を行っている。
- c 第5回生物兵器締約国再検討会議は、2002年に、3年ごとに締約国年次会議と専門家会議を開催することに合意して再開会期を終えた。
- d BWCは1972年、アメリカ合衆国・イギリス・ソ連の3国間で締結された。



4 解答は、解答用紙（マークシート）の解答欄の記号をマークしてください。例えば、解答記号 **ア** と表示のある問い合わせに対して **b** と解答する場合は、下の（例）のようにアの解答欄の **b** をマークしてください。

（例）

ア	a	■	c	d	e	○	○	○	2	3	4	5	6	7	8	9	○	—	+
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

なお、一つの解答記号に対しては、解答欄の記号を二つ以上マークしないでください。

5 筆記審査（専門教養）が終了した後、解答用紙（マークシート）のみ回収します。受審者は、審査室内的すべての解答用紙（マークシート）が回収された後、監督者から指示があれば、この問題冊子を、各自、持ち帰ってください。

高等学校 公民(倫理, 政治・経済) / 特別支援学校 高等部 公民(倫理, 政治・経済)